

前回の課題文章につけられた吹き出しコメントを読んだ。→はい いいえ 未返却 読めない*

*スマートフォンやタブレットでは、吹き出しコメントが表示されない場合があります。その場合はパソコンで確認してください。

前回の模範文章を読んだ。→はい いいえ

(当てはまる回答だけを残してください。評価には含めません。指導の参考にします。)

【第8回】

《ふみづき》は利用するべきではない
—不公平と画一性の観点から—

XXXXXXXXX
XX XX

稲田インテリジェンス社の文章診断AI《ふみづき》は大学におけるレポート評価に利用すべきではない。本レポートでは、なぜ《ふみづき》を大学におけるレポート評価に利用すべきでないかを、《ふみづき》を利用することの問題点を指摘することで説明する。

まず、《ふみづき》による評価は不公平である。稲田インテリジェンス(2019)は、《ふみづき》は「先輩のレポートとの類似度によって」(p.7)レポートの評価を決定し、「過去のAレポートとの類似度が低」(p.8)ければ低いほど評価も下がると説明している。これは、生徒のレポートの良し悪しが、他のレポートとの比較により決定されることを意味する。つまり、独自性の高いレポートや工夫の凝らしたレポートを書く生徒が、レポートの内容の良し悪しに関係なく、より低い評価を得る確率が高くなってしまう。このような評価方法は生徒のレポートを公平に評価しているとは言えない。

次に、《ふみづき》をレポート評価に利用することは、生徒が画一的な文章を書くことを促す。前の段落で触れたように、《ふみづき》はレポートの良し悪しを「先輩のレポートとの類似度」(p.7)に基づいて審査する。そうすると、生徒の方では先輩の書いたレポートの内、高評価であったものを参考にし、それを模倣して書くインセンティブが生じる。しかし、そうすると皆が同じような文章を書くようになり、レポートの内容が画一的になってしまう。

以上より、《ふみづき》は公平性に問題があり、また画一的な文章の作成を促すため、大学におけるレポート評価に利用するべきではない。

参考文献

稲田インテリジェンス(2019)「弊社の文章診断AI《ふみづき》活用の御提案—大学におけるレポート評価のために—」『馬場大学報』夏号、馬場大学出版会、pp. 7-8

コメントの追加 [91]: 【①誰の言か明示】○「稲田インテリジェンス(2019)」から引用する旨の表示ができました。

コメントの追加 [92]: 【①キーワード引用】○引用の内容を使いながら、持論である、独自性の高いレポートが低い評価を受けやすいことを展開することができました。

コメントの追加 [93]: 【②パラグラフ・ライティング】○(1)パラグラフの先頭にトピック・センテンスを置くことができました。このパラグラフで何が述べられているかを、読者に案内することができています！(2)トピック・センテンスを合わせると、全体の要旨にすることができました。各パラグラフの役割が明確です！

コメントの追加 [94]: 【①出典がわかる】○引用したページを正確に提示することができました。

コメントの追加 [95]: 【②パラグラフ・ライティング】○パラグラフに違う要素を入れずにまとめることができました。このパラグラフでは、「画一的なレポート」についてだけを書くことができていますので、読者にとって読みやすくなっています。

コメントの追加 [96]: 【④既習事項】△600字±10%におさまるように調整しましょう。666字。-0.5

コメントの追加 [97]: 【④参考文献リスト】○参考文献が適切に記載されているので、文献に当たることができます。

作業1 本論の各パラグラフの最初の文(トピック・センテンス)に下線を引きましょう。

作業2 下線を引いた文を続けて読みましょう。全体の要旨になっていますか。ずれていたら直しましょう。

コメント欄

しっかりと指示に従って文章を作成しました。時間をかけてじっくりと見直し、今までの学習内容もしっかりと反映できたつもりです。前回指摘を受けた部分は特に気をつけました。

マックコンピュータでダッシュを打つ方法を教えてください。

評価のポイントと評価点

指導員 (XX XX)

6/6 点 ①参考文献のキーワード(キーセンテンス)が引用されて論じられており、出典が明記されている。

5/5 点 ②本論がパラグラフ・ライティングになっている。

- ・パラグラフ全体を統括する文がパラグラフの最初に置かれている。

- ・パラグラフに違う要素が入っていない。

- ・トピック・センテンスをつなぎ合わせると全体の要旨になっている。

1/1 点 ③主題と副題からなる題がつけられている。

1.5/2 点 ④第1回から第7回までに学習した内容が反映されている。

1/1 点 ⑤コメント欄を使い、自分の文章作成について指導員とコミュニケーションをはかっている。

15点満点

[15 点中 14.5 点繰り上げ 15 点]

コメントの追加 [98]: 全8回、お疲れ様でした。既習事項も意識されており、とても読みやすい文章になっています！

忙しい中でも、きちんと課題を提出したことで、確実に文章を書く力が伸びていると思います。これから書くレポート論文で活かせるように頑張ってください！

マックは持っていないので、入力補法は知らないのですが、インターネットで「マック ダッシュの打ち方」で検索すると、いくつか方法がありそうです。